



## 山梨「ワイン県」宣言

日本ワイン発祥の地山梨県では、明治以来、大正、昭和、平成、そして令和と5つの時代でワイン造りを重ねてきました。

この間、山梨のぶどう畑とワイナリーには、ワインを愛した先人の思いが積み重なり、今の私たちを見守ってくれています。

現在、山梨県は日本ワインの生産量の約3割を占め、甲州ワインの世界進出とともに、世界の銘醸地と並ぶワイン産地としても認められつつあります。

新たな令和の時代の始まりにあたり、日本のワイン文化をけん引してきた先人の功績をたたえるとともに、これからの山梨ワインのさらなる発展を誓い、ここに山梨県は「ワイン県」であることを宣言します。

令和元年8月7日

山梨県知事 長崎幸太郎